

## ABSTRACT

被測定信号  $x(t)$  を複素数の解析信号  $z(t)$  に変換し、 $z(t)$  を用いて  $x(t)$  の瞬時位相を推定し、その瞬時位相からリニア位相を除去して  $x(t)$  の瞬時位相雑音  $\Delta\phi(t)$  を求め、 $x(t)$  のゼロクロス点に近いタイミングで  $\Delta\phi(t)$  をサンプリングしてタイミングジッタ系列を求め、その系列の差分系列を計算して周期ジッタ系列を求め、その周期ジッタ系列に、 $x(t)$  の基本周期  $T_0$  と、上記サンプリング時間間隔  $T_{k,k+1}$  の比  $T_0/T_{k,k+1}$  を乗算して補正し、その補正した周期ジッタ系列から  $x(t)$  の周期ジッタ値を求める。